

高等学校 芸術（美術）

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **2**については、マーク式解答用紙に、大問 **3**、**4**については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**～大問 **2**の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（平成28年12月21日 中央教育審議会）及び「高等学校学習指導要領」（平成30年3月告示）に関する内容について、次の（1）～（10）の問いに答えよ。

※中央教育審議会の内容については、「第2部 各学校段階、各教科等における改訂の具体的な方向性」の「第2章 各教科・科目等の内容の見直し」の「8. 図画工作、美術、芸術（美術、工芸）」（以下、「答申」という）を引用している。

（1）「答申」の「（1）現行学習指導要領の成果と課題を踏まえた図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸）の目標の在り方 ①現行学習指導要領の成果と課題」について空欄【①】【②】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸）においては、創造することの楽しさを感じるとともに、思考・判断し表現するなどの造形的な創造活動の基礎的な能力を育てること、生活の中の造形や美術の働き、美術文化に関心を持って、【①】態度を育むこと等に重点を置いて、その充実を図ってきたところである。
- 一方で、感性や想像力等を豊かに働かせて、思考・判断し、表現したり鑑賞したりするなどの資質・能力を相互に関連させながら育成することや、生活を美しく豊かにする造形や美術の働き、美術文化についての実感的な理解を深め、【②】態度を育成すること等については、更なる充実が求められるところである。

①

- 1 伝統や文化に向き合う
- 2 生活や社会と豊かに関わる
- 3 積極的に美術を愛好する
- 4 生涯にわたり主体的に関わっていく

②

- 生涯にわたり主体的に関わっていく
- 学習に向き合う
- 伝統や文化に向き合う
- 生活や社会と豊かに関わる

（2）「答申」の「（1）現行学習指導要領の成果と課題を踏まえた図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸）の目標の在り方 ②課題を踏まえた図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸）の目標の在り方」について、空欄【 】に入る正しい語句はどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

- 図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸）で育成を目指す資質・能力について、「【 】」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の三つの柱は相互に関連し合い、一体となって働くことが重要である。

- 1 関心・意欲・態度
- 2 知識・技能
- 3 鑑賞の能力
- 4 創造的な技能

- (3)「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第4 美術I 1 目標 (1)」について、空欄【 】に入る正しい語句はどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

対象や事象を捉える【 】について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

- 1 多様な視点
- 2 創造的な技能
- 3 造形的な視点
- 4 発想や構想の能力

- (4)「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第4 美術I 2 内容 B 鑑賞 (1) イ (ア) (イ)」では、生活や社会の中の美術の働きや美術文化についての見方や感じ方を深める鑑賞について記載されている。正しいものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 (ア) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
(イ) 身近な地域や日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り、アジア美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。
- 2 (ア) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
(イ) 日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り、日本の美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。
- 3 (ア) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会に影響をもたらす美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
(イ) 日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り、アジア美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。
- 4 (ア) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
(イ) 身近な地域や日本の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り、日本の美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。

- (5)「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第4 美術Ⅰ 2 内容 A 表現 (1) 絵画・彫刻 ア (ア)」について、空欄【 】に入る正しい語句はどれか。1～4から一つ選べ。
解答番号は

自然や自己、生活などを見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢や想像などから【 】こと。

- 1 主題を生成する
- 2 創造していく態度を養う
- 3 鑑賞を行う
- 4 デザインや工芸などに表現する

- (6)「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第5 美術Ⅱ 2 内容 A 表現 (3) 映像メディア表現 イ (ア)」について、空欄【 】に入る正しい語句はどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

主題に合った表現方法を創意工夫し、【 】創造的に表すこと。

- 1 洗練された美しさで
- 2 機能と美しさを
- 3 個性豊かで
- 4 自ら意図したことを

- (7)「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い 1 (1)」について、空欄【 】に入る正しい語句はどれか。1～4から一つ選べ。
解答番号は

題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の【 】の実現を図るようにすること。その際、各科目における見方・考え方を働かせ、各科目の特質に応じた学習の充実を図ること。

- 1 主体的・調和的で深い学び
- 2 主体的・対話的で深い学び
- 3 創造的・対話的で深い学び
- 4 創造的・効果的で深い学び

(8) 「高等学校学習指導要領 第3章 第12節 美術 第1款 目標 (3)」について、空欄【①】～【④】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

主体的に美術に関する専門的な学習に取り組み、【①】を磨き、美術文化の【②】、【③】、【④】に寄与する態度を養う。

	①	②	③	④
1	美意識	継承	発展	交流
2	感性	継承	発展	創造
3	美意識	変容	継承	交流
4	感性	変容	発展	創造

(9) 「高等学校学習指導要領 第3章 第12節 美術 第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い 1 (2)」について、空欄【①】～【⑤】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

美術に関する学科においては、「【①】」、「【②】」、「【③】」、「【④】」及び「【⑤】」を、原則として全ての生徒に履修させること。

	①	②	③	④	⑤
1	素描	彫刻	映像表現	美術概論	鑑賞研究
2	美術史	素描	彫刻	映像表現	ビジュアルデザイン
3	美術概論	美術史	鑑賞研究	素描	構成
4	美術文化	素描	環境造形	鑑賞研究	構成

(10)「高等学校学習指導要領 第3章 第12節 美術 第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い 2」の記述として、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- (1) 創造することの価値を捉え、自己や他者の作品などに表れている創造性を尊重する態度の形成を図るとともに、必要に応じて美術に関する知的財産権や肖像権などについて配慮し、自己や他者の著作物等を尊重する態度の形成を図るようにすること。また、こうした態度の形成が、美術文化の継承、発展、創造を支えていることへの理解につながるよう配慮すること。
- (2) 各科目の特質を踏まえ、学校の実態に応じて学校図書館を活用すること。また、コンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用し、資料や情報の提示などにより生徒の発想や構想を高めたり、見方や感じ方を深めたりするなど主体的に学習に取り組むことができるように工夫すること。
- (3) 国内外の生徒の作品、我が国を含むアジアの文化遺産についても取り上げるとともに、美術館や博物館等と連携を図ったり、地域の文化財の活用や人材の協力を求めたりすること。
- (4) 事故防止のため、特に、刃物類、塗料、器具などの使い方の指導や活動場所における安全指導などを徹底すること。

	(1)	(2)	(3)	(4)
1	×	○	×	×
2	×	×	○	○
3	○	○	×	○
4	○	○	○	×

2 (1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 次の①～⑤の問いに答えよ。

① 19世紀の後半にイギリスで起こった、工業化を批判し中世趣味と職人技などを通じて生活の美化を目的とする、近代デザインの始まりに位置付けられた運動名として最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 アーツ・アンド・クラフツ | 2 アール・ヌーヴォー |
| 3 デ・スタイル | 4 バウハウス |

② ①の運動の中心となった人物として最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 エミール・ガレ | 2 レイモンド・ローウィ |
| 3 ヴァルター・グロピウス | 4 ウィリアム・モリス |

③ 日本において、生活に根ざした「用の美」を唱え、「民藝運動の父」と呼ばれた人物として最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|---------|----------|
| 1 梅原龍三郎 | 2 柳宗悦 |
| 3 本阿弥光悦 | 4 北大路魯山人 |

④ 図1は③の人物を生涯の師とした日本の染色工芸家芹沢銈介の作品である。彼の作品の特徴となる染色技法として最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|-------|---------|
| 1 絞染 | 2 ろうけつ染 |
| 3 型絵染 | 4 手描染 |

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。

「風の字文のれん」
芹沢銈介作
東北福祉大学
芹沢銈介美術工芸館蔵

図1

⑤ 図2の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のエンブレムのモチーフにもなった日本の伝統文様として、最も適切なものを1～4から一つ選べ。
解答番号は

- | | |
|-------|------|
| 1 青海波 | 2 市松 |
| 3 唐草 | 4 矢絰 |

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。

「東京2020エンブレム 組市松紋」
野老朝雄作
東京オリンピック・パラリンピック競技大会

図2

(2) 次の図3～6に関する⑥～⑩の問いに答えよ。

<p>著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。</p> <p>「ダヴィデ像」 ミケランジェロ・ブオナローティ作 アカデミア美術館/ フィレンツェ</p>	<p>著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。</p> <p>「妙夢」 安田侃作 ピエトラサンタ駅前/ イタリア</p>	<p>著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。</p> <p>「コヤスケ」 石屋の道具 富士市立博物館 収蔵品照会</p>	<p>著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。</p> <p>「A Collaboration with Nature」 Andy Goldsworthy Harry N. Abrams, INC., Publishers</p>
図3	図4	図5	図6

⑥ 図3の作品（フィレンツェ、アカデミア美術館蔵）の作者名として最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 オーギュスト・ロダン | 2 アンドレア・デル・ヴェロッキオ |
| 3 ミケランジェロ・ブオナローティ | 4 レオナルド・ダ・ヴィンチ |

⑦ 図3の人物像の高さは、彫刻作品である《ミロのヴィーナス》（パリ、ルーブル美術館蔵）の約何倍か。最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|---------|-------|
| 1 約0.5倍 | 2 約1倍 |
| 3 約2倍 | 4 約3倍 |

⑧ 図4の作者名として最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 安田侃 | 2 ヘンリー・ムーア |
| 3 コンスタンティン・ブランクーシ | 4 イサム・ノグチ |

⑨ 図5は石の角を削り落とすために用いられる道具である。道具名として最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|-----------|--------|
| 1 プライヤー | 2 コヤスケ |
| 3 バーニツシャー | 4 イモヅチ |

⑩ 図6は石など自然の物体を変形したり、彩色したりして自然環境のなかに置くのを特徴としている作者の作品である。作者名として最も適切なものを1～4から一つ選べ。

解答番号は

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 ジェームズ・タレル | 2 ロバート・スミッソン |
| 3 アンディ・ゴールズワージー | 4 クリスト |

3 作品A～Cに関する(1)～(8)の問いに答えよ。

(1) 作品Aは、2019年4月、大規模な火災が発生した世界文化遺産に登録されている建築物を題材としている。その建築物を保有する国では、20世紀はじめ、国内外からたくさんの画家たちが集まり、芸術の中心地となった。それらの画家たちを総称して何というか。

(2) 作品Aの作者は(1)を代表する画家であり、《コタンの袋小路》等を描いている。作品Aの題材となっている建築物名と作者名を答えよ。

(3) 作品A・Bの題材となっている建築物に共通する建築様式を答えよ。

(4) 作品B・Cの作者は同一人物である。作者名を答えよ。

(5) 作品Bを所蔵している美術館を次の①～③より一つ選び、記号で答えよ。

- ① ひろしま美術館 ② ポーラ美術館 ③ 川村記念美術館

(6) 作品Cを所蔵している美術館は、世界文化遺産に登録されている。この美術館の名前を答えよ。

(7) (6)の美術館の設計者は誰か。次の①～③より一つ選び、記号で答えよ。

- ① ル・コルビュジエ ② ノーマン・フォスター ③ 黒川 紀章

(8) (4)の作者は、作品Bの他、同じ建築物を題材に30点余りの作品を制作している。このことをふまえて、作者及び作者の表現の特徴をどのように生徒に説明するか。簡潔に述べよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

「Notre-Dame」
Maurice Utrillo
Musée de l'Orangerie

作品A

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

「ルーアン大聖堂」
クロード・モネ作
ポーラ美術館

作品B

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

「舟遊び」
クロード・モネ作
国立西洋美術館

作品C

4 「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）「第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第4美術 I 2内容」について、「A表現（2）デザイン ア（ア）（イ）」の事項を身に付けることができるよう「B鑑賞（1）ア（イ）」との関連を図った8時間の指導計画を作成する。（1）～（3）の問いに答えよ。

（1）題材名を次のように設定した。生徒の姿や活動の様子を具体的に想像し、「題材設定の理由」及び、「題材の目標」を記せ。

デザイン	題材名	「他人に伝わるデザインを考えよう ～ピクトグラムの制作～」
------	-----	----------------------------------

（2）これまでの内容をふまえた指導計画を次のように作成する。①では、生徒が題材に魅力を感じ、造形的な見方・考え方を働かせて主体的に主題を生成できるようにしたい。①における第1時～2時の学習のねらいおよび学習活動を解答用紙に記せ。なお、第3時～7時の学習活動および内容とのつながりも重視すること。「○」は学習のねらい、「・」は学習活動として記せ。

時	学習のねらいおよび学習活動	
第1時～2時	課題の把握と発想・構想	①
第3時～7時	制作	○構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・①の内容をもとに、制作をする。制作途中で鑑賞の時間を設け、他者に自分の伝えたいことが伝わるかを確認する。 ○表現を深める。 ・材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して制作をする。
第8時	鑑賞	○作品を鑑賞する。 ・他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取る。

（3）（2）の①の活動中における生徒の状況をA：「十分満足できる」、B：「おおむね満足できる」、C：「努力を要する」と判断したとき、C：「努力を要する」と判断した生徒の具体的な状況と、その生徒への指導方法の工夫を記せ。

